

バジリカータ州 Regione Basilicata

www.aptbasilicata.it

州都：ポテンツァ Potenza



【州概要】かつてルカニアともよばれたこの州は古くて永い歴史をもちます。世界遺産に登録されたマテーラ (Matera) のサッシとよばれる旧石器時代の洞窟住居群は圧倒的な景観で建築学的にも注目されています。他には州都ポテンツァ (Potenza)、古代ギリシア遺跡が多く残るメタポント (Metaponto)、ティレニア海に面した保養地 マラテア (Maratea) などの街があります。



▲ 世界遺産マテーラのサッシ

ポテンツァ Potenza

(ホームページ無)



歴史の流れの中で、何度も地震にあったポテンツァには、比較的新しい建物が目立ちます。街の見所は、18世紀に再建された大聖堂と、旧石器時代から古代ローマ時代を中心にした発掘品を貯蔵し、公開している県立考古学博物館。失われた時代に思いをはせる貴重なものを残しています。

マテーラ Matera

ナポリの南東 255km。 バーリの南 67km。

★世界遺産《マテーラの洞窟住居 (サッシ) I Sassi di Matera》

地中海地域にみられる、谷の岩場の斜面を掘った洞窟住居サッシ群が広範囲にわたり完全な形で現存している貴重な遺跡。マテーラの洞窟に人々が住むようになったのは旧石器時代に遡るともいわれていますが、その後時代とともに家としての形が整えられ、通路や教会も築かれて人々が生活を営む町が形成されていきました。小さな洞窟住居が谷の斜面の崖にへばりつくように上下左右に並んでいる様は圧巻。ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/670>



マラテア Maratea www.costadimaratea.com/index.html (イタリア語のみ)



ティレニア海岸に面した海岸線にあるマラテアは、イタリア人が好んで訪れるリゾート地のひとつ。名高い海水浴スポットとしては、フィウミチェッロ・サンタ・ヴェネレ、マラテア・ポルト、アックアフレッダなど。マラテアの町周辺には、ギリシア時代の遺跡なども残されており、観光とリラックスの双方を目的とした、ゆったりとした休暇を過ごすには理想的な場所。



メタポント Metaponto (ホームページ無)

ピタゴラスがここで創始した学派が息づいた「哲学の町」として知られています。街の見所は、ギリシア時代のドーリア式神殿の遺跡(写真右)。当時の様々な日用品なども発掘されており、歴史好きには興味の深い場所です。また街から3キロのところには、リド・ディ・メタポントの砂浜が広がり、夏は多くの海水浴客でにぎわいます。



自然

ポッリーノ国立公園 www.parcopollino.it

隣のカラブリア州と州境に位置する国立公園。カラブロールカーノ(Calabro-Lucano)公園とも呼ばれる。

Tel: +39.0973.669311 Email: ente@parcopollino.it



交通情報

中・長距離バス

・SITA (イタリア語のみ) www.sitabus.it/

ヴェネト、トスカーナ、カンパニア、バジリカータ、プーリア州を運行する中・長距離バス

・FAL (イタリア語のみ) www.fal-srl.it/

プーリア州都バーリと世界遺産の街バジリカータ州マテラを結ぶ私鉄